



厳しい寒さも和らぎ始め、少しずつ暖かい春の日差しが感じられるようになってきました。進級を間近に控えた子ども達は、胸を弾ませながら毎日元気いっぱい過ごしています。残りわずかなひまわりぐみでの生活も、健康・安全に努め、最後まで楽しんで欲しいと思います。

1年前と比べて…

進級当初の4月に比べ、身も心も大きく成長した子ども達。「お兄さんになったなあ」「お姉さんになったなあ」と保護者の方々も日々感じていらっしゃると思います。中でも、1年前と比べて特に成長を感じたことを2つ挙げさせていただきます。

1つ目は「挑戦する気持ち」です。新しいことに挑戦するとき、どうしても自信が持てずにいる子ども達の姿がありましたが、この1年を通して「やってみたい!」「もう1回やりたい!」という言葉が子ども達から沢山聞こえるようになりました。怖がっていた跳び箱や逆上がり、初めてのメロディオンや長縄跳びなど、様々な経験と共に自信が付き、何よりもお友達と一緒に頑張りたいという思いが子ども達を強くしてくれたのだと思います。

2つ目は「思いやりの気持ち」です。困っているお友達に優しく声をかけたり、泣いているお友達がいることを知らせに来てくれたりと、自分以外の環境にも目を向けられるようになりました。また、自分よりも小さいクラスのお友達をあやしたり、撫でたりして可愛がる姿は微笑ましい光景です。

進級後の子ども達のさらなる成長をととても楽しみにしています。



<運動会>

保護者の方々の声援を受け、全力を出し切った運動会。沢山練習した跳び箱や逆上がり、頑張っって覚えたお遊戯など、暑さに負けず最後まで一生懸命頑張りました。

<夏祭り>

「ひまわりと虹」をイメージした夏らしいおみこしを、ちゅうりっぷぐみと一緒に担ぎました。「わっしょい、わっしょい」という大きな掛け声が園庭中に響き渡っていました。

<園外保育（鵜の岬公園）>

どんぐりや落ち葉を拾ったり、鯉にエサをあげたりしました。エサに群がる鯉達に圧倒されながらも楽しんでいた子ども達です。バスの中でも、お友達とおしゃべりをしたり、景色を眺めたりしながら楽しく過ごしました。

<クリスマス会>

練習を重ねたメロディオンは、とても素敵な音色を響かせていました。緊張しながら挑んだ本番後のほっとしたあの表情が、今でも思い出されます。感動しました。



この1年で大きく成長した子ども達を見ていると、嬉しい反面少し寂しい気持ちにもなりますが、すみれぐみでの新たな生活も思いきり楽しんで欲しいと思います。

保護者の皆様には、日頃よりご理解・ご協力を頂き、感謝しております。ありがとうございました。